人形供養（くよう）　所沢神明社

　明峰小学校（めいほうしょうがっこう）のそばにある

　所沢神明社では、

「長年、お子様の成長を見守り、身代わりとなって厄災（やくさい）を引き受けてくれた人形を感謝（かんしゃ）の気持ちで納めて（おさめて）ください。」

とよびかけています。

　人形は、子どもにかかる病気やけがなどを身代わりとなるやく目があるとされています。そしてその人形にはたましいが宿るとされています。

　人形を手放さないといけない時、その人形への感謝の気持ちをこめてあずけてもらい、そのたましいをしっかりと天国に送る行事です。